

教科	科目	単位数	開講学年	必修/選択	授業形態			
国語	現代の国語	2	1	必修	講義	演習	実習	その他
					○	○		
教材費・準備物等			進路・資格・興味・関心など					
教科書、ファイル、国語辞典			言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語での確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。					
科目概要	説明文中心の国語の授業です。語彙を豊かにすることと基本的な国語の知識を習得することを目指します。また、基本的な文章の読解力向上も目指します。授業の中での活動でも評価しますので、積極的な参加や出席、提出物についても丁寧に取り組みましょう。		評価観点	知識技能	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。			
				思考判断表現	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。			
				主体的態度	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。			
			評価方法	・定期考査 ・小テスト ・提出物 ・授業時の学習状況 以上全てを総合的に判断の上、評価する。				
前年度履修すべき科目		なし						
継続で履修すべき科目		なし						

教科		科目	単位数	開講年次	必修/選択	授業形態			
国語		言語文化	2	2	必修	講義	演習	実習	その他
						○	○		
教材費・準備物等			進路・資格・興味・関心など						
教科書、ファイル、国語辞典			国語で適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、言語感覚を磨き、進んで表現することによって国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。						
科目概要	言語文化の授業では、小説、古文、漢文が主な内容になります。古文、漢文は中学校でどれくらい学んだのかが人によって異なりますが、基本的な内容から始めます。そのため、中学校でどれくらい学んだかにかかわらず、授業にしっかりと出席して、授業の中での活動にしっかりと取り組むようにしてください。定期考査だけではなく、提出物の状況や授業態度・取り組みも大きく成績に影響します。		評価観点	知識技能	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。				
				思考判断表現	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。				
				主体的態度	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。				
			評価方法	・定期考査 ・小テスト ・提出物 ・授業時の学習状況 以上全てを総合的に判断の上、評価する。					
前年度履修すべき科目		なし							
継続で履修すべき科目		言語文化							

教科		科目	単位数	開講年次	必修/選択	授業形態			
国語		言語文化	2	3	必修	講義	演習	実習	その他
						○	○		
教材費・準備物等				進路・資格・興味・関心など					
教科書、ファイル、国語辞典				言語文化は、小説、古文、漢文が主な内容になります。古文、漢文は昨年度得た知識をもとに読解に取り組みます。そのため、昨年度の取り組みを振り返っての復習にも取り組みながら、授業にしっかりと出席して、授業の中での活動にしっかりと取り組むようにしてください。					
科目概要	言語文化は、小説、古文、漢文が主な内容になります。古文、漢文は昨年度得た知識をもとに読解に取り組みます。そのため、昨年度の取り組みを振り返っての復習にも取り組みながら、授業にしっかりと出席して、授業の中での活動にしっかりと取り組むようにしてください。定期考査だけではなく、提出物の状況や授業態度・取り組みも大きく成績に影響します。			評価観点	知識技能	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。			
					思考判断表現	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。			
					主体的態度	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。			
				評価方法	・定期考査 ・小テスト ・提出物 ・授業時の学習状況 以上全てを総合的に判断の上、評価する。				
前年度履修すべき科目		言語文化							
継続で履修すべき科目		なし							

教科	科目	単位数	開講年次	必修/選択	授業形態			
国語	実用国語	1	3	選択	講義	演習	実習	その他
					○	○		
教材費・準備物等			進路・資格・興味・関心など					
ファイル、国語辞典、副教材（ワーク購入あり）			日本語の実践的な運用能力を高める。高等学校で習う漢字の読み書きだけでなく、就職や進学における論文指導や他人の意見、現代社会に目を向け、新聞や雑誌といった実生活に基づいた文章を読み、自分の意見を持ち、表現できるようになることを目指す。					
科目概要	実用国語の授業では、普段の生活に必要な実践的な国語力を育みます。そのため、自己表現する機会を増やし、作文や小論文の書き方や演習、文法事項の確認についても学びを深めます。語彙や漢字力を育て、新聞や雑誌を読むことで、社会にも目を向け、実用的な学びに繋がります。自己の意欲的な学びが必要となる科目です。定期考査だけではなく、提出物の状況や授業態度・取り組みも大きく成績に影響します。		評価観点	知識技能	漢字をはじめ、慣用表現や現代用語、熟語や文法などを正しく理解し、活用できる。また、文脈に応じた文章表現ができる。			
				思考判断表現	自分の思考や意思を文章にし、人に伝えることができる。また、様々な表現手段を理解し、場に応じた表現方法を活用して自己表現ができる。			
				主体的態度	自分の将来像を描き、自分自身と向き合い、考えをまとめることができる。また、社会に目を向け、様々な分野に関心を持つことができる。			
前年度履修すべき科目		なし	評価方法	・定期考査 ・小テスト ・提出物 ・授業時の学習状況 以上全てを総合的に判断の上、評価する。				
継続で履修すべき科目		なし						

教科		科目	単位数	開講年次	必修/選択	授業形態			
国語	国語探究		2	4	必修	講義	演習	実習	その他
						○	○		
教材費・準備物等			進路・資格・興味・関心など						
ファイル、国語辞典			漢字や語句の意味への知識を深めるべく毎授業オリジナル教材を用いて授業を行う。現代文法の理解を深めることで、文章の書き方を整え、より洗練された文章を書けるようにすることを目指す。						
科目概要	国語探究の授業では、普段の生活にも通じる実践的な学びに取り組みます。また、教科書はありませんが、読み物教材等も使用し、ただ実践的な学びを行うだけでなく、読解力や表現力も鍛えます。定期考査だけではなく、提出物の状況や授業態度・取り組みも大きく成績に影響します。		評価観点	知識技能	漢字をはじめ、慣用表現や現代用語、熟語や文法などを正しく理解し、活用できる。また、文脈に応じた文章表現ができる。				
				思考判断表現	自分の思考や意思を文章にし、人に伝えることができる。また、様々な表現手段を理解し、場に応じた表現方法を活用して自己表現ができる				
				主体的態度	自分の将来像を描き、自分自身と向き合い、考えをまとめることができる。また、社会に目を向け、様々な分野に関心を持つことができる。				
			評価方法	・定期考査 ・小テスト ・提出物 ・授業時の学習状況 以上全てを総合的に判断の上、評価する。					
前年度履修すべき科目		なし							
継続で履修すべき科目		なし							